



「ママ、  
市民協働ってなに？」

4月から市役所の組織の一部が変わりました。市役所に遊びに来ていた横田維武樹くん（横宮町）も早速、不思議に思ったようです。皆さんも窓口に行く前に、ちょっと確認してみましよう。

### 主な内容

- 新しい課はどんな課？ …………… 2
- 議会だより …………… 4
- 縄文住居、屋根をふきかえ …… 13

# 新しい課は、どんな課?

市になって初めての新年度。野々市市の10年後を見据えた「第一次総合計画」がスタートしました。この計画を実行するために、市役所の組織の一部を変更。皆さんと創る野々市市の第一歩です。

## 市長インタビュー

第一次総合計画では、市民を中心とした“ともに創り ともに育む”「市民協働のまちづくり」の実現を目指しています。この「協働できる仕組み」を市民の皆さんと共に考え、創り上げていく窓口として、市民協働課を新設しました。

「地域のために何かしたい。でも、どうしたらいいんだろう」という皆さんの思いや疑問を受け捉え、この野々市をより良いまちにしていきたいと思っています。

また、総務企画課から企画課を独立させたのは、野々市の個性や魅力をより高めるためです。人気のある特産品やキャラクターはもちろんですが、総合計画に基づく公共経営のマネジメント力の強化、また、市内の交通を充実させ誰でも行き来しやすいまちをつくることも、その一つです。

それから、昨年市になったことで、これまで県が行っていた建築基準法に関する確認審査や、都市計画法に関する開発許可などを市で行うことにしました。そのための建築住宅課です。当面は、建築関係の手続きが主ですが、将来的には景観や街並みづくりを担当し、より快適な住まいを提供していきます。

小さな、けれども前向きな気持ちで、いつしか大きな力になる。東日本大震災から私たちが学んだことです。皆さんにはほんのささいなことからも、地域に関わってほしいと願っています。10年後、今以上に皆さんの笑顔が輝くまちを目標に、野々市市をともに育みましょう。



野々市市長  
栗 貴章

## 建築住宅課

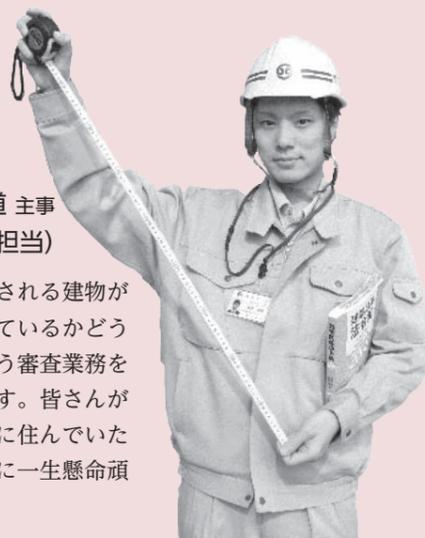
■市役所1階10番窓口  
(建設課と都市計画課の間)

### ■建築指導担当 ☎227-6136

建築確認申請、建築物に関する届出・認定、特定行政庁業務

### ■開発住宅担当 ☎227-6087

開発許可申請、市営住宅の管理、住宅施策、住環境整備



榊原 純道 主事  
(建築指導担当)

市に建築される建物が法に適合しているかどうか確認を行う審査業務を行っています。皆さんが安全な建物に住んでいただけるように一生懸命頑張ります。

### 建築確認業務を始めました!

4月1日から、特定行政庁として建築確認業務などを開始しました。建築確認とは、これから建築しようとする建物などが建築基準法などの法令に適合しているかどうかを審査する業務です。これまで県が行っていた事務を引き継ぎ、市の技術職員が実施することになりました。



申請者の皆さんが快適で効率的に利用できるような窓口サービスを展開し、安全安心なまちづくりに取り組んでいきます。申請に関する質問など、お気軽にご相談ください。

## 市民協働課

■市役所1階26番窓口  
(情報交流館カメラア事務所横)

### ■市民協働担当 ☎227-6029

まちづくり基本条例、町内会、NPO、ボランティア、男女共同参画

### ■市民相談担当 ☎227-6040

消費生活センター、市民相談、行政相談、公益通報、人権相談、女性の相談

### ■広報広聴担当 ☎227-6056

広報紙の発行、テレビ・ラジオの市広報番組、報道発表、ホームページの運営、広聴活動、市勢要覧の発行、パブリックコメント

栗山 剛 主査  
(市民協働担当)



男性目線での男女共同参画事業、そして市民協働の要となるまちづくり基本条例をつくっていきます。

### 消費生活センターを開設!

昨年度まで、消費生活に関する疑問やトラブルの相談は、環境安全課内の消費生活相談窓口で受けていましたが、4月から市民協働課へ窓口を移し、名前も「消費生活センター」に変わりました。

消費生活センターでは、相談ブースを設け相談者のプライバシーに配慮しています。ちょっとした困りごと・悩みごとでも気軽にお越しください。



相談時間 8:30~17:15  
(10:00~16:00は消費生活専門員が対応)

◎電話での相談も可能です  
☎227-6054

←相談ブースは、市民協働課のすぐ前にあります。

### 名前が変わりました!

住民生活部 → 市民生活部  
住民課 → 市民課  
しあわせ支援課 → 福祉総務課  
保健センター → 健康推進課

### 市制施行に伴い新しい窓口ができました!

★福祉事務所 ☎227-0294  
(福祉総務課内)  
生活保護、各種相談

★母子自立支援 ☎227-6011  
(子育てあんしん課内)  
母子の自立支援に関する相談

### 企画課 Planning

市役所2階15番窓口

■企画情報担当 ☎227-6028  
総合計画、重要施策の企画、行政評価、行政改革、広域行政、大学連携、地域情報化、行政情報化

■交通政策担当 ☎227-6118  
交通政策、交通運輸、コミュニティバス、新幹線

■地域振興室 ☎227-6160  
地域資源の発掘と活用、地域特産品の開発、市キャラクターに関すること

### 総務課 General Affairs

市役所2階16番窓口

■総務担当 ☎227-6026  
儀式・褒賞・表彰、境界の変更、町区の設定、統計情報、統計調査、国際・国内交流、選挙管理委員会、自衛官募集

■文書法規担当 ☎227-6027  
文書管理、告示、条例などの審査、情報公開、個人情報保護、行政不服申立、固定資産評価審査委員会

■管理担当 ☎227-6057  
公有財産、庁舎管理、ふるさと納税

# 議会だより

議案31件、議会議案3件が、原案どおり可決、同意されました。請願1件は不採択となりました。



## 可決された議案

### 平成23年度市一般会計補正予算

2億2,533万円を追加し、予算総額を157億6,024万4千円とする。

■主な内訳 富陽小学校増築・大規模改造工事や、市制施行に伴う事務事業の実績、決算見込みによる調整。

### 平成23年度市国民健康保険特別会計補正予算

3,713万8千円を追加し、予算総額を43億4,749万8千円とする。

■主な内訳 実績見込みに伴う保険給付費などによる調整。

### 平成23年度市後期高齢者医療特別会計補正予算

78万円を追加し、予算総額を3億4,378万円とする。

■主な内訳 後期高齢者医療広域連合納

付金による増額。

### 平成23年度市介護保険特別会計補正予算

5,044万7千円を追加し、予算総額を20億1,203万1千円とする。

■主な内訳 実績見込みに伴う支払基金交付金、介護サービス給付費などによる増額。

### 平成23年度市下水道事業特別会計補正予算

予算総額を18億3,642万4千円とする。(総額の変更なし)

■主な内訳 受益者負担金や下水道使用料の収入見込みや歳入補正に伴う財源更正。

### 平成24年度市一般会計予算

予算総額 150億円

### 平成24年度市国民健康保険特別会計予算

予算総額 44億7,500万円

市民の安全で平穏な生活を確保するとともに、市における社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的に条例を制定する。

### 市総合計画審議会条例

総合計画の進捗状況、社会情勢の変化や市民のニーズの所在を的確に把握し、必要な見直しに着手できるように、総合計画審議会を設置する。

### 市建築協定条例

土地所有者などが一定の区域を定め、建築などに関する基準についての協定を締結できる旨の手続きを定めることを目的とし、条例を制定する。

### 市建築関係手数料条例

建築基準法などに基づく事務などを処理するため、事務に係る手数料を定める。

### 市建築審査会条例

建築審査会の設置、審査会の組織、議事および委員の報酬など、建築審査会運営に必要な事項を定める。

## 一般質問

市政全般にわたり、辻、西本、平野、大東、杉林、川、土田、岩見議員の8人が一般質問を行いました。

質問者と質問、答弁の要旨は次のとおりです。(発言順)

### 平成24年度市後期高齢者医療特別会計予算

予算総額 3億8,900万円

### 平成24年度市介護保険特別会計予算

予算総額 21億9,000万円

### 平成24年度市下水道事業特別会計予算

予算総額 19億6,500万円

### 平成24年度市水道事業会計予算

収益的収支 7億3,000万円

資本的収入 2億3,000万円

資本的支出 6億5,000万円

### 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

休日勤務を命ずる際、代休日指定の対応を拡大する。

### 市職員等旅費条例等の一部を改正する条例

組織改編により条例の一部を改正する。

### 市税条例の一部を改正する条例

個人市民税の均等割の標準税率や市たばこ税の税率改正、退職所得の分離課税に係る所得割控除の廃止などにより条例の一部を改正する。

### 市手数料条例の一部を改正する条例

県からの事務移譲により、優良宅地造成認定などの事務を処理することとなるため条例の一部を改正する。

### 市公民館条例の一部を改正する条例

### 市立図書館設置条例の一部を改正する条例

社会教育法および図書館法が一部改正されたことにより各委員の委嘱基準を規定する。

### 市体育施設条例の一部を改正する条例

これまでのプリペイドカードの発行を取りやめ、体育施設で利用可能となる共通回数券を発行するため、条例の一部を改正する。

### 市スポーツ振興審議会に関する条例及び非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

スポーツ基本法の施行により関係条例および条例中の用語などを改正する。

### 市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険料の基準月額を5,600円に改め、4月1日から市介護保険運営協議会、介護認定審査会を設置するため条例の一部を改正する。

### 市都市公園条例の一部を改正する条例

道路占用料が改正されたことから、都市公園使用料について改正する。

### 市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

消防団員の定員を105人から120人に増員する。

### 市暴力団排除条例

**相馬市に市職員派遣、防災資機材補助**

辻 信行 議員

Q 廃棄物などの処理場を持たない本市において、歴史的に縁がある福島県相馬市に何か協力できないか支援を申し入れてみてはどうか。市職員を2名ほど、1年程度派遣することが望ましいと考える。このことは各種分野の業務を経験することになり、本市においても、結果として災害時にその経験が役立つと考える。

A 市制施行以降の業務量の増加に対応して本市の職員の増員は必要最小限としていることから、中長期の職員派遣は現時点で行っていないが、今後本市ができることをもって支援の一端を担いたい。

Q 各町内会において、自主防災組織を立ち上げているが、防災資機材

**学校事務員の補助員を配置せよ**

西本 政之 議員

Q 学校業務の多様化、多忙化の状況を改善するために、市独自の基準を設け、市内各小中学校に事務補助員を配置せよ。

A 事務職員の配置は県において検討すべきものであるので、配置基準の見直しを県に要望したい。

Q 市内の公共施設に急速充電設備を整備するとともに、公用車をエコカーに更新し、環境問題に積極的に取り組む姿勢を市民に示せ。

A 充電設備を公共施設に設置する予定はない。公用車の買い替えが必要になった際に、エコカー導入を検討したい。

Q 認知症ドックの助成とPET検診助成拡大について

**エコカー並びに急速充電設備の普及促進について**

Q 市内の公共施設に急速充電設備を整備するとともに、公用車をエコカーに更新し、環境問題に積極的に取り組む姿勢を市民に示せ。

A 充電設備を公共施設に設置する予定はない。公用車の買い替えが必要になった際に、エコカー導入を検討したい。

Q 認知症ドックの助成とPET検診助成拡大について

**Q** P E Tによるがんの早期発見・早期治療は、市民の健康維持と医療費の削減となる。松任石川中央病院のP E T検診助成の年齢制限を撤廃し、さらに認知症ドックについても助成せよ。

**A** がん検診については40歳以上を対象とした検診と40歳から65歳を対象としたP E T検診費用助成の2種類がある。今後も国のガイドラインに基づき受診率向上に向け取り組みを充実させたい。認知症については症状や検査法など市民への教育や啓発に力を入れている。



### エコステーションの増設について

平野 政昭 議員

**Q** 資源ごみ収集場所が各町内会に1か所と限定されていることから、近年では収集能力の限界を超えてきている。中でも、容器プラスチックが占める割合が大きく、収集場所を圧迫している。また、町内会での人的配置の困難さも問題となっている。資源ごみなどの収

**Q** この春、医療行為が必要であり、障害を抱える児童が地域の小学校の特別支援学級に入学する。認定した教育委員会に敬意を表すると同時に、本市の教育におけるノーマライゼーションに対する市長の考えを聞く。

**A** ノーマライゼーションを、障害のある子どもが自立し、社会参加をするために必要な力を養うこととらえ、今後も推進に努めたい。

**Q** 集については回収を管理する戸建ての住民の大きな問題となっているので、北方面の市民のために、国道157号線以北に24時間利用できるエコステーションの設置を検討してみようか。

**A** 市内2か所目のエコステーションを設置する方向で検討したい。



### 中小企業と学生を結ぶ雇用問題

大東 和美 議員

**Q** 中小企業の魅力を伝える就職支援サイトの開発に取り組んでどうか。

**A** ハローワーク、商工団体などと総合連携を深め、雇用支援に努めたい。

**Q** 除雪出動基準を見直せ。除雪のため、小型除雪機を町内会に配備せよ。

**A** 近隣自治体も本市と同様に積雪深により除雪路線を指定している。ボランティアについては、早ければ来年

度、金沢工業大学の学生による除雪奉仕の取り組みが予定されている。小型除雪機については、市所有の小型除雪機を貸し出している。

### 「腐らないりんご」に学ぶ自然栽培

**Q** 米作り、野菜作りなど青森県の村明則式自然栽培で、肥料・農薬・除草剤を使わずに、神子原米のブランドで過疎地に豊かさを取り戻した例から、国の青年就農給付金の利用を、当市にも活用できないか。

**A** 現在、本市で対象となる人はいないが、今後も制度の積極的なP Rに努めたい。

### 地域防災計画の見直し

**Q** S O S命のバトン、緊急時の医療情報についての取り組みは。学校防災アドバイザーの活用状況は。避難所における女性の参画推進を。備蓄品だけでなく配布方法など、避難所の運営など女性の視点を計画的に盛り込んでいる



### 野々市のアイデンティティー

杉林 敏 議員

**Q** 新市がスタートし、栗市長が感じ考える野々市のアイデンティティーについて問う。

**A** 本市の個性や誇り、野々市らしさととらえている。

**Q** 現在、エコステーションは市役所庁舎東側の一か所だけである。市民の利便性を考え、北部地区に新たなエコステーション設置を望む。

**A** 市内2か所目のエコステーションを設置する方向で検討したい。

### 防災士の育成並びに充実について

**Q** 防災士の資格取得を後押しし、補助の要となる自主防災組織が有効に機能し、大規模災害に備え地域の防災力を高めるために、市独自の取り組みを問う。

**A** 県と市の助成による自主防災組織リーダー育成事業により、25人の防災士がいる。防災士の意見をさまざまな防災対策に反映させるとともに、総合防災訓練時に協力してもらえよう、訓練内容などを検討している。

### 市男性職員の特別休暇について

**Q** 市男性職員が配偶者の出産を支えたり、出産に係る子や小学校就学前の子を養育するために、他の自治体にはなく、民間の二本となるような、休暇休業を取得しやすい環境づくりを望む。

**A** 本市の特定事業主行動計画において妊娠、子育て中の職員への配慮、男性職員の妻の出産に対する支援、育児休業など取得職員に対する支援および子育てしやすい環境づくりを掲げ、さらに推進していきたい。



### 防災体制強化・連絡協議会設置を求める

川 哲郎 議員

**Q** 行政とは扇子の「要」の部分にあり、扇状に広がった情報や組織を根本で束ね、集約する役割を果たすことにあると考える。行政の責任として緊急性、重要性の両面からも「仮」活動連絡協議会」の新年度中の設立を求める。目的は各種団体の連携と災害時における役割分担の明確化・共通認識と情報の共有・連絡体制の構築である。また、有志間の意識の向上とコミュニケーションを図る接点の場の提供である。

**A** 社会福祉協議会と協力し、ボランティア活動の普及啓発活動、災害ボランティアコーディネーターの養成に取り組んでいる。今後も平常時における訓練や研修会などを開催し、ボランティアの支援を行いたい。

**Q** 消防団の活性化の重要性について消防団の大規模災害への対応力を強化し、施設・設備・装備などの更なる充実を図れ。地域ぐるみの活性化が急務であり、行政として積極的に率先して、支援・協力を行い、現状を精査し、有効かつ効率的な体制および緊急連絡網などの整備に当たれ。緊急時の連絡・通信手段としての緊急防災無線の配備など設備の充実化も重要である。市の考えを示せ。

**A** 消防団の装備の充実や活動支援などに努めている。また、初動体制の強化に向け、消防団員を増員するなど今後とも防災体制の充実強化、団員の士気向上のため、自警団や自主防災組織など

町内会組織との協力関係を構築し、団の

活性化に向けて積極的に取り組みたい。



### 消防、地域資源、教育環境、防災を問う

土田 友雄 議員

**Q** あらゆる災害時、地域の消防団に頼るところが大きい。消防団の誇りある地位、待遇についてどうあるべきか問う。

**A** 団員の安全対策に万全を期し、耐火性に優れた防火服の導入や照明設備を備えた消防ポンプ車を導入するなど、設備の充実を図っている。また、団員の活躍を周知するよう努めたい。

**Q** セブ用水を地域資源として有効利用した既存の小水力発電所の周知と更なる再生可能エネルギーの取り組みは。

**A** 富樫用水マイクロ発電所を環境教育、エネルギー問題の教材として、現地にP R看板を設置するなど啓発に努めたい。小水力発電所のほか、市役所庁舎と野々市小学校に太陽光発電システムを設置している。また、住宅用太陽光発電システムの設置補助など再生可能エネルギーの活用に取り組んでいる。

**Q** 家庭で手軽に温泉を楽しめる温泉スタンドの存在を周知徹底するため、温泉便利帳を作成し、市内外の利用促進を図れ。

**A** 広報やえふえむ・エヌ・ワン、市ホームページなどによるP Rのほか、市民便利帳やN T Tタウンページへの掲載などについて検討している。

のか。

**A** 医療情報については、社会福祉協議会とともにのいち安心カードを作成し、民生委員、保健センターなどを通じ配布している。学校においては、学校安全計画に基づき防災マニュアルを策定し訓練を実施している。避難所における女性の参画については、昨年5月に女性の視点を取り入れて避難所運営マニュアルを改正した。また、地域防災計画の見直しにおいても女性の視点を踏まえて作業を進めている。

### 集団検診・がん検診時の託児サービスについて

**Q** 保育ママの活用は。ファミリーサポートセンターの機能充実、病中保育の対応は。

**A** ファミリーサポートセンターは今年度から病後時保育ができる協力会員を配置し、病児保育施設や病後児保育施設をあわせ、病気の子どもなどを受け入れる体制が整備されている。

**Q** 感受性豊かな子どもを育むためには先生も感性の豊かさと子どもを見守るゆとりが必要である。子どもが暴れても、先生は手を出せないことや、父兄の干渉などで先生の環境は抑制され、なえている。先生として子どもに対し、何のために勉強するのか、目的と目標を示し、先生が元氣、勇氣、やる気を持って教育に臨める環境整備が必要である。義務教育の管轄である市として、野々市らしい教育方針を示せ。

**A** 教師が心にゆとりを持って子どもたちと向かい合えるよう、加配教員、特別支援教育支援員、教育相談派遣相談員の配置に努めている。また、子どもの健全育成には保護者や地域の協力が必要不可欠であり、それぞれが役割分担を明確にし、ともに子どもに愛情を注ぎ育てるといふ、市民協働の健全育成を目指したい。

**Q** 防災無線による安全なまちづくり、安心して暮らせる施策をせよ。

**A** 現在は広報車による広報、ほっとH O Tメールの配信などを活用している。また、携帯電話のエリアメールによる情報配信を検討している。同報系防災行政無線についてはどのシステムが適しているか検討したい。



### 介護保険料の値上げでサービスは低下か

岩見 博 議員

**Q** 保険料が5,600円に引き上げられるが、サービスはどうか改善されるのか。

**A** 介護保険給付費の総額から保険料を算出した結果、負担が増加したものであり、介護サービスが改善されるということではない。高齢者へのニーズ調査や必要なサービスの整備も見込んでおり、介護保険制度に基づいた適切なサービスを受けられると考える。

### 消費税増税でくらし・経済・財政は

**Q** 家計消費が元気であってこそその市経済、市財政ではないか。消費税が10%になると、4人家族で年16万円も懐から消え、年金削減と医療・介護の負担増で、くらしも市経済も市財政も壊れると考えるが、市長の見解は。

**A** 消費税の議論については、租税法の原則から国会の判断によるべきものであり、国が責任を持って国民の合意を得るべき事項であると考え

### 税金を払えるようになる支援を

**Q** 税金の滞納処理に当たっては、生活の状況をつかみ、多重債務の整理から始め、分納相談など、生活を再建して税金を納めてもらう方が確かな収入につながるのではないか。

**A** それぞれの事情により分割納付に応じたり、地方税法の規定に従い徴収猶予を公平、適正に行っている。今後も面談を基本とし可能な限り生活状況の把握に努める。

### 必修となる柔道の事故防止を

**Q** 柔道の部活などで114名も亡くっている。頭部が揺さぶられた時に、頭の動きに脳がついていけず、脳の静脈が切れてしまう「加速損傷」などが原因とされている。重大事故を防ぐために、学校、教師に事故事例や教訓・対策を学ぶ機会を保障し、学校・教師任せにしないよう求める。

**A** 体育教員に対する研修を実施し、安全な柔道指導について研究を深め、授業で取り扱う技を検討する機会も設ける予定である。実際の授業では地域の指導者やPTAの協力、チームティーチング体制を取るなど複数で指導することを考えている。



### 議会活動

3月16日から4月15日

- 3月
  - 16日 産業建設常任委員会
  - 19日 議会運営委員会 定例会（討論・採決）
  - 26日 白山野々市広域事務組合議会 市町議会議員公務災害補償等組合議会
  - 27日 県後期高齢者医療広域連合議会
  - 28日 白山石川医療企業団議会
  - 29日 手取川水防事務組合議会
- 4月
  - 9日 議会運営委員会

### 大会結果

- 第13回 野々市市TSUBAKI CUP バスケットボール大会
  - 3月10、11日 スポーツセンター
- ▽高校生男子 府県選抜の部
  - ①金沢市立工業高校
  - ②金沢高校
  - ③光泉高校

### ご寄附

ありがとうございます

- 市福祉基金へ
  - ▽歌謡夢工房ファミリー会様 4万1281円

### 市社会福祉協議会基金へ

- ▽野々市市女性協議会様 2万円
- ▽林 正一様（若松町） 5千円
- ▽匿名の方 6千円

### 入札結果

1000万円以上（税込み）

- 3月分入札
  - 住環境整備事業 横宮押野線道路改良工事
    - 予定価格 1995万円
    - 落札価格 1627万5千円
  - 落札者 (株)野々市工建
  - 平成24年度野々市市文化会館舞台設備管理操作業務
    - 予定価格 1045万8千円
    - 落札価格 1039万8780円
    - 落札者 (株)金沢舞台

### 消防庁長官から永年勤続功労賞



清水一男 市消防団団長（本町1丁目）

多年にわたり、消防の発展に努めたとして、消防庁長官から永年勤続功労章が授与されました。

## ののいちいきいき健診に

### 行きますしよう！

問い合わせ  
◆健康推進課  
☎248-3511

いよいよ今年も、「ののいちいきいき健診」が始まります。

健診のお知らせ（青色封筒）がすでに届いている人もいますが、もう中へはご覧になりましたか？

### 市国民健康保険の受診率は45%

平成20年度から特定健診（40～74歳の人を対象にした、生活習慣病のリスクを高めるメタボリックシンドロームに注目した健診）が始まりました。

今年が国が提示した特定健診受診率の目標を達成できたか確認する年です（野々市市国保の目標値は65%）。昨年度の市国保の受診率は45%です（推定値）。皆さんの力で受診率アップを目指しましょう！

## 健康通信

### 健診でわかること

健診で採血や尿検査を行うことで、腎臓の機能や血液状態から代謝の様子がわかります。他にも肝臓や心臓の状態（心電図）などもみることができ、（健診の検査項目は、加入している医療保険によって異なりますので、各保険者にお問い合わせください）。

昨年度の市国保に加入している人の健診で、下のような結果が出ています。男性は腹囲が85cm以上の人が目立つことから、内臓脂肪型肥満が多いことがわかります。女性は悪玉コレステロールや高血糖の人が多い傾向にあります。どちらも高値を放置しておくことは血管がポロポロになる動脈硬化につながります。さらに内臓脂肪型肥満があると、メタボリックシンドロームを併発し、心臓病や脳卒中など命に係わる深刻な病気に進行します。

### 年代別、健診結果（平成23年度）

(%は基準値を超えた割合)

[基準値]

腹囲：男85cm、女90cm以上  
中性脂肪：150以上  
肝機能：ALT (GPT) 31以上  
肥満：BMI25以上  
高血糖：糖尿病境界領域以上  
悪玉コレステロール：LDL140以上

#### 男性

	1位	2位	3位
40～49歳	腹囲 51.40%	中性脂肪 43.20%	肝機能 36.90%
50～59歳	腹囲 53.10%	中性脂肪 36.90%	肥満 36.20%
60～69歳	腹囲 49.20%	高血糖 36.50%	中性脂肪 29.50%
70～74歳	腹囲 54.20%	高血糖 43.50%	中性脂肪 29.60%

#### 女性

	1位	2位	3位
40～49歳	悪玉コレステロール 19.30%	肥満 13.30%	中性脂肪 10.70%
50～59歳	悪玉コレステロール 31.20%	中性脂肪 22.90%	高血糖 20.30%
60～69歳	高血糖 32.10%	悪玉コレステロール 29.10%	中性脂肪 17.40%
70～74歳	高血糖 35.00%	肥満 22.20%	腹囲 21.40%

### 自覚症状がないから大丈夫?!

その他の健診項目も異常を放っておくと血管が傷むことにつながります。血管が傷み始めの段階では、自覚症状は出ません。症状が出る頃には、脳梗塞や心筋梗塞、腎不全などの健康障害の段階になっていることもあります。かけがえのない健康を守るためにも健診を受け、ご自身がどの段階にいるのかを是非確認してみよう！市では、健診結果に基づき、健康相談や訪問を行っています。是非ご利用ください！

5～7月が集団健診、7～9月が医療機関健診です。詳しくは同封の「ののいちいきいき健康診査のご案内（保存版）」をご覧ください。

年に一度は  
健診で  
健康確認

## いざというときに備え、連携強化

春季火災防ぎょ訓練

3月25日(日)、春の火災防ぎょ訓練がマルエー押野店で  
行われ、従業員、押野自警団員、市消防団員、消防署員な  
ど約150人が参加しました。訓練は、2階休憩室から出火。  
建物内に延焼拡大し、東側のグループホーム新生に飛び火  
のおそれがあるとの想定で、初期消火、来客者の避難誘導、  
消防機関による放水が行われました。

訓練後、粟市長は「いつ何時、何が起こるか分からない。  
いろいろなことを想定して安全確保に努めて欲しい」と講  
評しました。



↑ 4日(休)のウエルカムパーティで、すぐに打ち解けました



## カメラあちこち



## ピカピカの一年生、期待に胸膨らませ

市内小中学校入学式

4月9日(月)、市内小中学校で入学式が行われ、小学生  
478人、中学生433人が新たに学校生活をスタートさせま  
した。菅原小学校では、上林校長が「元気にあいさつをす  
る、自分の事は自分でする、先生や友達の話をしっかり聞  
く、たくさん本を読む、の4つの約束をしましょう」と式  
辞。また、在校生代表の6年の岡田侑奈さんは「これから  
仲良く、楽しい学校にしていきたいと思います」と歓迎のあい  
さつをしました。式後、新入生たちはそれぞれの教室に向か  
い、担任の先生から学校生活の注意を聞いていました。



## 友好の絆が人をつなぐ

ニュージーランドの学生がまち歩き

市の姉妹都市ギズボーン市から、リトンハイスクールの  
生徒20人と引率の4人が4月4日(休)から4日間、本市を  
訪れました。訪問団は11のホストファミリーから温かい  
歓迎を受け、日本の文化や生活を体験しました。

5日(休)には、ボランティアガイドのいち里まち倶楽部  
が旧北国街道のまち並みと文化財を案内しました。また、  
県立大学作成の英語版マップを片手に、同大学学生6人、  
野々市明倫高校の生徒4人、金沢大学学生2人、ホストファ  
ミリー3世帯が英語で説明し、交流の輪を広げました。

## 二人乗り、傘差し運転は禁止

自転車りんりんマナーUPキャンペーン

今年も自転車の安全利用を呼びかけるキャンペーンが、  
4月9日(月)に行われました。市交通安全協会や警察など約  
70人が参加し、野々市・布水中学校前、金沢工業大学前、  
堀内町交差点の4カ所で街頭指導をしました。このうち工  
大前では学生らも街頭に立ち、マナー違反などに対し声か  
けしました。2年生の坂田さんは「イヤホンをしての運転  
は見ていて危なっかしい。自分も気を付けようと思いました」  
と改めて安全運転の意識を高めていました。この日は、  
市防犯協会も協力し、自転車盗難防止も呼びかけました。



## 全国大会でも活躍光る

館野ミニバスケットボール 全国大会準優勝

市スポーツ少年団館野ミニバスケットボールクラブは、  
3月28日(休)~30日(金)に東京で開かれた全国ミニバスケッ  
トボール大会で準優勝しました。

4月6日(金)には、選手らが市役所を訪れ、粟市長に喜び  
の報告。中数主将は「目標だった予選突破が達成できてうれ  
しい」と話し、白山監督は「また来年も頑張りたい」と  
決意を新たにしました。大会には、市章が入った新ユニホ  
ムで出場した選手たち。粟市長は、「全国大会で市のマー  
クをつけての活躍をうれしく思う」とねぎらいました。



## 新しい児童館、遊びに来てね

つばきの郷児童館 開館

親子と一緒に手作りおもちゃを作る「親子わくわく製作  
あそび」が、4月11日(水)、開館したばかりのつばきの郷  
児童館で開かれ、6組の親子が参加しました。今回は、ト  
イレットペーパーの芯にカラーセロファンを貼った双眼鏡  
作り。初めてつばきの郷児童館を訪れたという元谷さんは、  
「建物がきれいで気持ち良いですね。また来たいです」と  
話しました。つばきの郷児童館では、物作り講座や読み聞  
かせ、音楽教室などを開き、大人も子どもも一緒になって  
楽しめる場所にしていきたいとしています。



## ようこそ、野々市へ

大学出張窓口(転入届)の開設

市内大学の新生を対象とした転入届の出張窓口が、3  
月31日(土)、4月2日(月)には金沢工業大学で、4月12日(水)  
には県立大学で開かれました。これは、大学生にも心身と  
もに「野々市人」になってほしいと行っているもので、4  
年目となる今年は、併せて302人が登録しました。

このうち、静岡県から転入した県立大1年の倉橋さんは、  
「野々市のことはまだ全然分かりませんが、市民になった  
ことをきっかけにいろいろ知りたいです」と、野々市での  
新生活に目を輝かせていました。

# オススメの本

**野々市市立図書館**  
 〒921-8815 野々市市本町2丁目14番6号  
 ☎248-8099  
 開館時間 10:00~19:00 (土日は17:00まで)  
 休館日 毎週月・祝日

## 子ども向け



**『たんとんぼうや』**  
 かんざわとしこ/文  
 福音館書店

“たんとん”は、元気な子どもの軽快な足音。天気の良い日は、お散歩に出かけよう。ゆかいな動物が次々集まってくるリズムカルな絵本。

## 大人向け



**『たのしい!レクリエーションゲーム集』**

西東社  
 運動会・遠足・バス旅行・親睦会、さまざまな催しに使えるおもしろいゲームのアイデアが95種類も!大人も子どもも参加でき、楽しくふれあう時間をつくります。

## 今月のおはなし会

とき: 5月12、26日(土)  
 午前11時から  
 場所: 児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

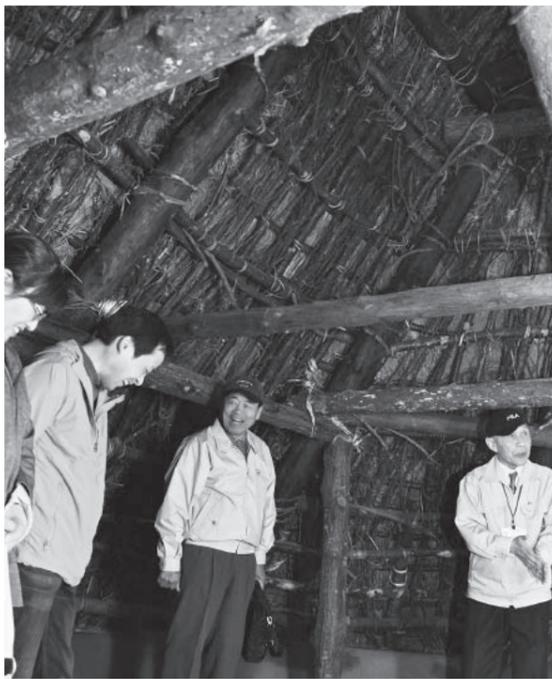
## 今月の展示図書

テーマ「県子ども読書月間になんで」  
 ※特別展示につき、展示図書はすべて貸出できません

図書館お役立ち情報: 家庭菜園やガーデニングを再開する時期ですね。今年は図書を利用して、グレードアップしてみませんか。

# Topics

## 縄文住居、20年ぶりに屋根をふきかえ



御経塚史跡公園のシンボル・縄文時代の復元住居。その屋根のふきかえが完了しました。

復元住居は、昭和58年に公園ができた当初に建てられました。平成4年にも屋根のふきかえが行われ、今回は二度目になります。

隣接するふるさと歴史館の職員市村さんは、「前はぼろぼろで雨漏りもしていましたが、ふきかえたことでかやぶきらしいふっくらとした屋根になりました。公園は毎年、市内外から2,000人以上の児童が社会見学に訪れる人気スポット。今年は、さらに自信をもって紹介できます」と笑顔で語りました。

4月14日(土)には、御経塚史跡公園からスタートする加賀百万石ウオークが開催され、市内外から集まった22人が復元住居の中に入りました。白山市から来た参加者は「野々市市にこんな立派な史跡があるとは知らなかった」と驚いていました。



平成23年度中における情報公開条例および個人情報保護条例に係る開示請求の状況は、次のとおりです。

**【情報公開条例関係】**

- ▽住居表示関係 2件(全部開示)
- ▽契約関係 2件(部分開示)
- ▽税関関係 1件(全部開示)
- ▽個人情報開示請求関係 1件(文書不存)
- ▽戸籍関係 1件(部分開示)
- ▽印鑑登録関係 2件(全部開示1件、文書不存1件)
- ▽学校関係 1件(部分開示)

問い合わせ 総務課  
 ☎2227・6027

**個人情報保護条例および施行状況の公表**

産官学が生み出した  
 野々市ブランド酒

**いち 椿**

お酒は二十歳になってから  
 中村酒造株式会社  
 石川県野々市市清金2丁目1  
 TEL076-294-6271/FAX076-248-2436  
 URL <http://www.nakamura-shuzou.co.jp>

開設から2年目をむかえ昨年度は、延べ2,200人を超える利用者の皆さんに当センターまで足を運んでいただくことができました。広場やホールを自由に行き来して遊んだり、母親同士で会話を楽しんだり、子ども同士気の合う友達と遊ぶ姿も見られ、交流が深まっていると感じます。広場から独立した静かなランチルームもあり、お弁当を持ってこられた人たちがゆったりとくつろげる場所になっています。

1年目は、月一回『作って遊ぼう!』という日を設け、親子で季節の製作や手作りおもちゃの製作を楽しみました。「なかなかこんな機会がないので、久しぶりにするとほまりそう」「製作って楽しい」「もっとしたい」などの声も聞かれ、毎回のように参加する人もいます。製作中は母親同士で会話を楽しみながら、和気あいあいとした雰囲気の中、親子で作品を作り上げていきます。小さな手でシールを貼ったり、お絵描きをして模様をつけたりして出来上がると、「かわいいね～」と満足そうに作品を持ち歩く子どもたち。早速、遊んでみる姿も見られます。最後の記念撮影はみんなとても良い笑顔です。見本のとおりでなく、思い思いにアレンジされ、世界にたった一つの作品になるので、毎回出来上がりが楽しみです。

# かがやくひとみ

「2年目もよろしく!」  
 子育て支援センター和光



今年度は、子育てセミナーの開催を定期的に行うなど、これまで以上に楽しく学び合いながらもくつろげる場として、未就園児親子の育児に密着した支援センターでありたいと思います。皆さんのお越しをお待ちしています!

**野々市検定** 正解は14ページで

～新しい発見があるかも!?～⑭

野々市のことをどれくらい知っていますか?

【第1問】今年、全国で準優勝に輝いた館野ミニバスケットボールクラブ。平成4年には野々市のある学校がバスケットボールの全国大会で優勝しています。その学校とは。  
 A. 金沢工業大学 B. 野々市明倫高校  
 C. 布水中学校 D. 野々市中学校

【第2問】JR野々市駅と松任中央病院を結ぶシャトルバスのキャラクター「のんキー」は何の動物?  
 A. ロバ B. ウマ  
 C. シカ D. ウサギ

【第3問】御経塚保育園の遊戯室は、御経塚遺跡のあるものをイメージして作られました。あるものとは?  
 A. 土器 B. 土偶 C. 勾玉 D. 竪穴式住居

**わたしの夢** **ほくの夢**

**作曲家**になりたい  
 光谷 ま佑さん  
 富陽小学校3年

**水泳の選手**になりたい  
 笠松 晃希くん  
 菅原小学校4年

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集 ฟูーネラル俱樂部 JAのいちコスモスの会

JA指定ホール **天祥閣**  
 ฟูーネラルホール  
 野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル **0120-800-448**  
 URL <http://www.tensyoukaku.co.jp>

スピード 給付の **県民共済**

こども型 総合保障型  
 熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は  
**0120-63-5011**  
 ☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107  
 共済取扱団体/石川県認可 石川県民共済生活協同組合  
 〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F  
 ホームページアドレス <http://www.ishikawa-kyosai.or.jp/>  
 携帯電話からはこちらへ <http://kcyo-sai.jp/>

JR野々市駅南口 新しい街。  
**野々市 つばきの郷**  
 宅地(保留地)分譲中!  
 ○販売面積 50.00坪～○販売価格 1,100万円～  
**野々市市西北部土地区画整理組合**  
 石川県野々市市三日町104-1 TEL. 076-246-3301  
 URL <http://www.dimp.net/~tsubakinotsato/>

広告欄



コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



せせらぎ公園

高橋川沿いにあるせせらぎ公園では、満開の桜を見ることができました。愛犬の散歩や子どもと遊びに来る人が、のどかなひと時を楽しんでいました。(バス停「高橋」から徒歩3分)

のっティで巡る  
ののいち探訪①



バス停から工大が見えます



のっティの車窓から

## 高橋 (中央ルート②⑥)

今回は、満開の桜に誘われて「高橋」で降りてみました。高橋川で泳ぐカモの親子を見ながら歩くと、桜の花びらで埋め尽くされたせせらぎ公園が見えてきました。

平成5年に完成したせせらぎ公園には、16本のソメイヨシノが植えられています。他にもツバキやツツジなどさまざまな花があり、季節ごとに違った顔を見せてくれます。樹木と水に囲まれた公園には、工大生やウォーキングをする夫

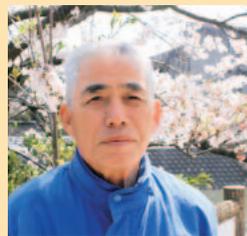
婦など、いろんな人が訪れます。

公園で出会った高桑さん(77)に案内していただきました。

「かつては、氾濫川として有名だった高橋川も、川幅を広げた現在の形になってからのどかな場所になりました。10年ほど散歩コースとして通っていますが、毎年、桜が見事です。公園の周りには飲食店が多いので、孫と食べに来ることもあります。孫と楽しく過ごすためにも、ウォーキングを続けたいです」

案内人

高桑 三郎さん



68歳まで、市内の印刷会社で働いていました。退職してから始めたウォーキングでは、せせらぎ公園が定番コースに。静かできれいなので、散歩や子どもと遊ぶのに最適ですよ。